

標準施工要領書

FITエルボ

作成	2023年5月11日
改訂	

フジモリ産業株式会社

1-1.
使用上の
注意事項

1. FITエルボは、レンジフード近傍の厨房排気ダクトの接続部分に使用します。
2. 使用前に変形など異常がないか確認してください。
3. FITエルボは、過度な荷重・衝撃・重量物の落下等が加わると傷・変形・破損する可能性があります。
4. FITエルボは、運搬時に引きずるとキズ・変形・破損する可能性があります。
5. 厨房排気用でご使用ください。有毒ガス等が発生する特殊用途での使用を避けてください。

1-2.
保管上の
注意事項

1. FITエルボの保管は、室内の通気性の良い場所に保管してください。
以下のような場所では、製品劣化の恐れがあります。
 - ・直射日光にあたる場所
 - ・高温となる場所
 - ・水や蒸気のかかる場所
 - ・過度の湿度や乾燥が著しい場所
2. FITエルボの保管中は、過度な荷重や衝撃が加わると変形・破損する可能性があります。

1-3.
施工時の
注意事項

1. 本施工要領に従って確実に施工してください。
2. 作業の際は、手袋等を着用してください。
3. ダクトの端面やアルミ系粘着テープの端面で手を切る危険性がありますので注意してください。
4. フジカバー小口面の接続は、隙間が生じないように接続してください。
5. アルミ系粘着テープは、浮きや空気だまりがないように圧着してください。
6. スクリュービス打ち込み時は、適切な電動工具を使用してください。
7. 断熱カバーを切断する際は、適切な作業スペースを確保し安全な状況で作業してください。
8. FITエルボは図1. 2の正しい配置で施工してください。
図3の配置では施工しないでください（油だまりになります）。

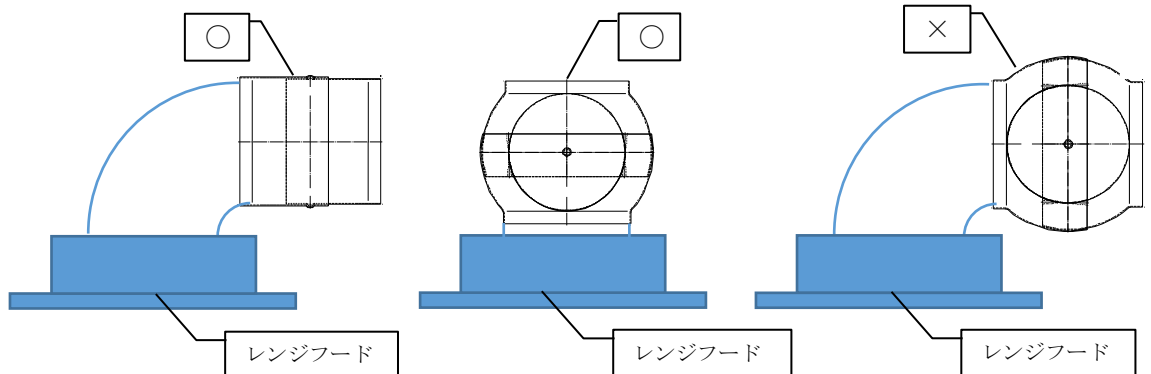


図1 水平使い

図2 垂直使い

図3 上下使い

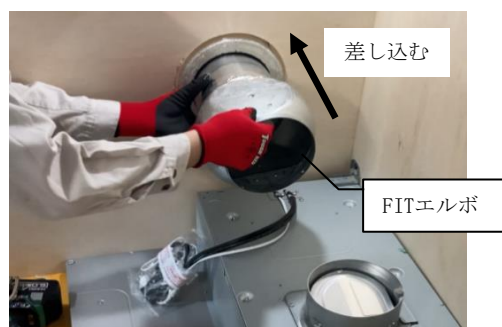
2-1.

接続方法①

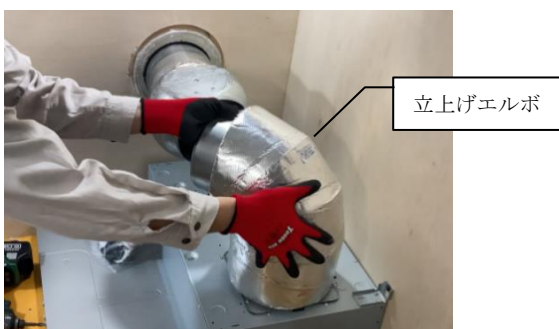
注意事項：

- ・作業の際は、手袋等を着用してください。
- ・ダクトの端面やアルミ系粘着テープの端面で手を切る危険性がありますので注意してください。
- ・フジカバー小口面の接続は、隙間が生じないように接続してください。
- ・アルミ系粘着テープは、浮きや空気だまりがないように圧着してください。

レンジフード付属品のシャッターをスクリーブで固定し、スライド付きFITエルボをあらかじめ壁スリーブに差し込みます。

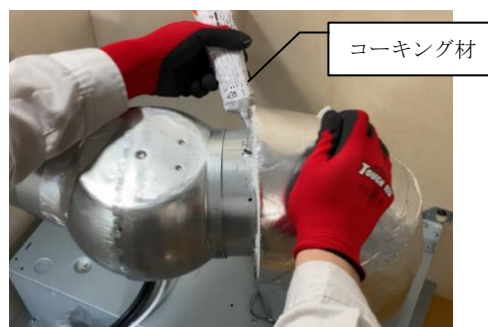


立上げエルボをレンジフードに差し込みます。シャッターと立上げエルボの固定はレンジフードメーカーの施工要領に準じます。スクリーブを打ち込む場合は、シャッター可動部に当たらないように固定してください。



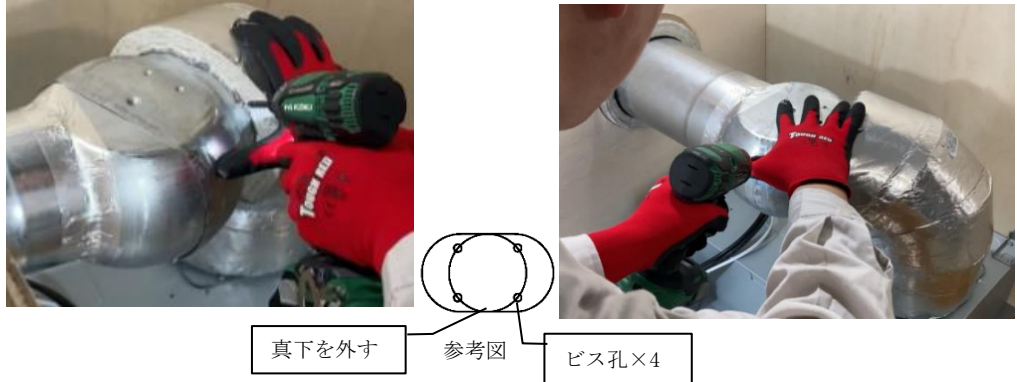
立上げエルボとFITエルボの角度を調整しながらFITエルボを引き出します。（最大角度の22.5° 可動範囲はダボ部で止まる位置です。）

立上げエルボの差込部の継ぎ目全周にコーキング材をムラなく均一に塗布し、FITエルボを差込可能な範囲で限界まで差し込みます。

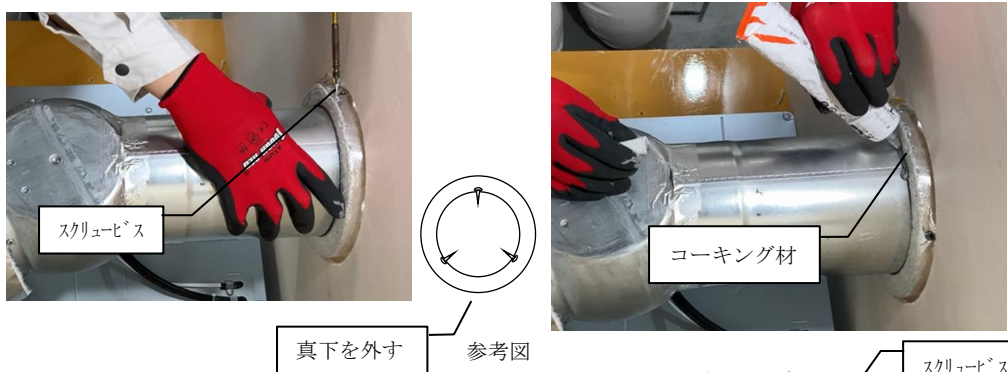


2-2.
接続方法②

立ち上げエルボとFITエルボの接続はスクリーブスを3箇所以上打ち込みます。FITエルボには予め4箇所ビス孔が開けてあります。ビス孔への打ち込みが困難な場合は打ち込み可能な箇所へ打ち込んでください。FITエルボ可動部固定の為、あらかじめ開けであるビス孔にスクリーブスを1箇所打ち込みます。

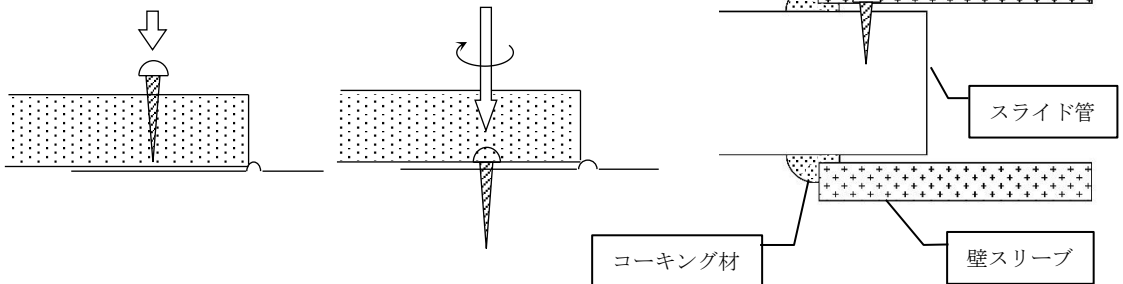


壁スリーブとスライド管をダクト真下を外すようにスクリーブスで3箇所以上打ち込みます。スクリーブスの頭は、ダクト鋼板まで達するように打ち込みます。接続部の継ぎ目全周にコーキング材を塗布し隙間を埋めます。

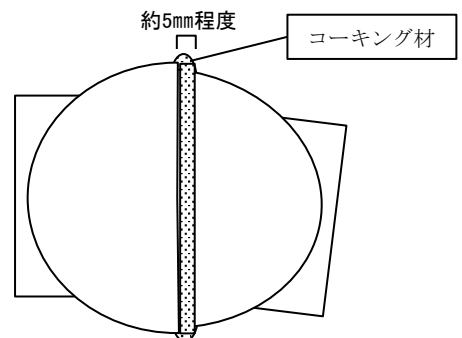


スクリーブスを鉄板面まで押し込む（振じ込む）。

電動工具（インパクト）を用いて確実に鉄板面まで打込む。



FITエルボ可動部の継ぎ目全周及びビス打ち箇所にコーキング材をムラなく隙間がないように均一に塗布します。



2-3.
接続方法③

コーキング材塗布部の上からアルミ系粘着テープ(幅50mm)を隙間がないように2周巻付けてください。アルミ系粘着テープは樹脂ヘラで圧着させて空気を抜きます。



断熱カバーを必要な長さに切断します。断熱材カッターで切断すると容易に加工できます。



断熱カバーを単管にしっかりと密着させて被せ、断熱カバーの外皮についているスリット入りアルミガラスクロステープの剥離紙をはがします。断熱カバーと単管の密着を保ちながらしっかりとテープで目張りします。

壁スリーブとの接続部はアルミ系粘着テープ(幅50mm)を隙間がないように1周巻付けてください。

